

令和4年度第11回士別市教育委員会会議録

1. 日 時 令和4年12月12日（月）午後1時14分～午後1時55分
2. 会 場 士別市庁舎 庁議・来賓室
3. 出席者 教育長 中 峰 寿 彰 生涯学習部長 三 上 正 洋
職務代理者 馬 場 千 晶 学校教育課長 須 藤 友 章
委員 加 藤 洋 之 合宿の里・スポーツ推進課長
委員 多 田 千 鶴 坂 本 英 樹
社会教育課長 武 山 鉄 也
- 欠席 山 田 敦 久 委員

4. 議 件（発言者、議事要旨及び議決事項）

1 その他

◇当面する今後の日程について

三上部長説明。

2 教育長挨拶

本日は、上川総合振興局地域創生部長と上川教育局次長が、北海道から「合宿の里・スポーツ推進課」に派遣されている長谷さんとの面談のため本市に訪れており、その対応のため、会議冒頭に「今後の日程について」三上部長から説明させていただいた。

さて、今年、初雪は遅かったものの、現在は昨年同時期を上回る積雪となっている。一方で中途半端に気温が高いため、道路の雪が溶けてツルツルになり、転倒する事故も発生しており、先日は市保育士が転倒し、骨折の重傷を負った。日向スキー場は12月4日にオープンし、10日までの間におよそ23,000人が訪れた。昨年と比較すると4,500人ほど上回る盛況ぶりである。冬の過ごし方として、ウィンタースポーツや外遊びなどが積極的に行われ、子どもたちの育ちにつながるとよいと思う。

新型コロナウイルスに関して、北海道が公表している感染者数は減少傾向にあるが、近隣の市町村では学校を臨時休業しているところもあり、今後の状況も見通せないところである。本市は他の自治体で感染が広がってから少し遅れて流行しているようであり、引き続き警戒する必要がある。一方で、国は先月末に感染症対策の基本的対処方針を変更する旨の通知を発出した。通知の内容としては「黙食」に関する記述が削除されており、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」では、必ず「黙食」とすることをそもそも求めてはいないというようなことも明示されていた。しかし、以前の通知では明らかに「黙食」とすべきと解釈される内容もあり、市内各校では「黙食」に努めてきたところ。今後は、学校の状況も確認したうえで、給食に限らず他の活動も含め、本市の対応を検討していきたい。

昨日、10月から延期されていた上士別小の学芸会が開催された。延期になったことを逆手に取るかのように、内容がグレードアップされており、素晴らしい仕上がりだった。10日には、あさひサンライズホールで「センセイノチカラ vol.15」と「学校と子どもと芝居 vol.9」が開催され、こちらもよい内容

であった。

本日は、この会議の後に総合教育会議を予定しており、この機会に市長と十分に意見交換いただきたい。

3 議事について

○中峰教育長 進行

議案第 27 号 「令和 4 年度における各種団体からの要請」について説明を求める。

○須藤課長

議案のとおり、6 件の団体から要請・要望を受けたところである。回答を求められたものについては、文書や口頭で回答している。

○中峰教育長

上士別地区の学校前にある停留所は、以前から雨風をしのげない状況であったが、使用しなくなった駅前の待合ボックスを設置することになった。このほか、現状ではバスを待っている子どもが周囲の雪山に登って危険であるとの話がある。他の学校でも同様の状況があるため、今後検討しなければならない。

○加藤委員

市 P 連の要望は毎年取りまとめられているが、光回線やヘルメットなどは今後対応が必要な事項である。予算も人員も限られているが、柔軟な対応をお願いしたい。

○中峰教育長

多寄と温根別では先行的・試験的に光回線を導入した。多寄小学校の農業学習発表会では、子どもたちが自分で調べて資料を作成し、プレゼンテーションもそれぞれに工夫をして発表していた。

要請を受けた内容について、可能なことは、予算の状況を踏まえて早目に対応したい。

○加藤委員

士別小もバス停の位置が変更されて良かった。待合所は場所によって設置できないこともあるが、できるだけ改善、充実を図ってほしい。

○中峰教育長

送迎に来る保護者の車についても、もう少しルール化が必要ではないかと感じている。

午後 1 時 55 分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者

中 峰 野 彰

会議録調整者

須 藤 友 章